

事務事業評価シート

評価実施年度：平成28年度

上位の施策名称	施策I-5-2 人材の育成・定着
---------	---------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	雇用政策課長 得能昌信	電話番号	0852-22-5296
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	離転職者等の職業訓練事業		
目的	(1) 対象	公共職業安定所に求職申込みを行っている者で、職業能力の開発を必要とする離転職者	
	(2) 意図	就業に必要な技能・知識を習得し、再就職を促進	
事業概要	離転職者の再就職を促進するため、介護やパソコンスキルなどの職業訓練を民間に委託して実施する		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 訓練修了後の就職率（3月末時点＝委託訓練の公共職業訓練月次報告4月報告分）	目標値		80.0	80.0	80.0	80.0	%
		取組目標値						
	式・定義 (就職者数+中途就職者数) / (修了者数+中途就職者数)	実績値	79.9					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	282,079	448,181
うち一般財源 (千円)	21,141	26,851

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- 有効求人倍率 1.46倍 (H28.4)
- 県内企業等における人材不足は深刻な状況であり再就職に向けた効果的な職業訓練を行い、人材のマッチングを促進する必要がある
- 県が定期的に行っている県内企業の業況調査（平成28年4月実施分）の結果
 - <製造業> 専門的、技術的職業及び生産現場の不足が顕著
 - <非製造業> 専門的、技術的職業及び建設現場の不足が顕著
- 平成27年度離転職者対象職業訓練（委託訓練）実績 59コース 689人

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- 雇用情勢が改善してきた中で、ハローワークと連携し、求人の多い職種や求職者のニーズが高い職種の訓練を実施したことにより目標値を上回ることができた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- 受講者枠に対する訓練生の確保に苦慮

②困っている状況が発生している「原因」

- 景気が緩やかに回復し、求人倍率が長期的に1.0倍を超える状況であり、就職が比較的容易な状況
- 同様な訓練との競合

③原因を解消するための「課題」

- ハローワークなど関係機関との連携による受講者確保と適当な受講者枠の設定

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- 受講者枠の適正規模の設定
- 島根労働局が実施する求職者支援訓練と同様な訓練を実施することとなるため、同局が主催する地域訓練協議会の場等を通じて調整を行い、効率的訓練が実施できるように引き続き検討していく
- 企業ニーズに応じた訓練コースの設定

・課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的に行ってください。

・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）

--